

教えて!

市立病院



〈今月のドクター〉

脳神経外科長
川瀬 誠 医師

頭をぶつけてから1か月後に具合が悪くなる事があります。そんな北斗○拳のような技(?)が!と思われるかもしれませんが、結構あります。近年、増加しているともいわれている、慢性硬膜下血腫という怪我です。

立ち上がった時に戸棚にぶつけた程度の軽い頭部打撲でも起こります。1~2か月後程に、妙な頭

まんせいこうまく か けっしゅ
〈第78回〉慢性硬膜下血腫

~ぶつけてから1か月後って~

■問合せ/市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

痛がするとか、片方の手足に力が入らないなどの症状が出ます。徐々に進行し、放っておくと意識障害を起し、命に関わることもあります。

この怪我は、頭部CT検査ですぐに診断がつきます。治療は、手術が基本です。症状が軽い場合は、利尿作用のある漢方薬を処方して様子を見ることもあります。

手術は局所麻酔でできます。頭蓋骨に穴を開けますが、約15分

で終了します。感染症、けいれん発作などの合併症もありますので、入院の上、経過観察します。入院は最短2泊3日でできますが、手術の傷が癒えるまで1週間ほど入院いただいても構いません。再発の可能性が10%ほどありますので、退院後も外来で頭部CT検査をします。

脳梗塞や心筋梗塞の予防で、血液サラサラの薬を飲んでいる人は、特に気をつけなければいけません。

〈市民公開セミナーを開催します〉

■日時/11月30日(土)10時~

■場所/すこやかセンター ■費用/無料(申込不要)